

調査番号 0822

調査名 全国中小企業動向調査(小企業編), 2011.10-12

本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。

## 景況調査票 (平成23年10-12月期)

—記入上のお願い—

ご回答にあたっては、□内をご記入ください。

## &lt;企業概要&gt;

業種、取扱品目、従業者数をお答えください。  
(複数の業種を営んでいる場合は、主な業種についてお答えください。)

業種	取扱品目	従業者数

## (1) 売上高 (この設問については建設業の方はお答えの必要がありません。)

売上高は前年の同じ時期に比べてどうですか。10月から12月までの実績、来年1月から3月までの見通しをお答えください。(12月については見込みでお答えください。以下の設問も同じ。)

- ①20%以上増加                      ②10~19%増加                      ③10%未満増加  
④10%未満減少                      ⑤10%以上減少

(1) 10-12月 実績	
------------------	--

(1) 1-3月 見通し	
-----------------	--

## (2) 受注額 (この設問については製造業、建設業の方だけお答えください。)

受注額は前年の同じ時期に比べてどうですか。10月から12月までの実績、来年1月から3月までの見通しをお答えください。(12月については見込みでお答えください。以下の設問も同じ。)

- ①増加                                      ②あまり変わらない                      ③減少

(2) 10-12月 実績	
------------------	--

(2) 1-3月 見通し	
-----------------	--

## (3) 採算水準

採算水準はどうですか。10月から12月までの実績、来年1月から3月までの見通しをお答えください。

- ①黒字                                      ②収支トントン                      ③赤字

(3) 10-12月 実績	
------------------	--

(3) 1-3月 見通し	
-----------------	--

## (4) 資金繰り

(イ) 10月から12月までの資金繰りは7月から9月までに比べてどうですか。

- ①楽になった                              ②あまり変わらない                      ③苦しくなった

(4)-(イ) 実績	
---------------	--

(ロ) 来年1月から3月までの資金繰りは10月から12月までに比べてどうなるでしょうか。

- ①楽になる                                      ②あまり変わらない                      ③苦しくなる

(4)-(ロ) 見通し	
----------------	--

## (5) 借入

(イ) 10月から12月までの民間金融機関からの借入状況は7月から9月までに比べてどうですか。

- ①容易になった                      ②あまり変わらない                      ③難しくなった                      ④該当なし

(5)-(イ) 実績	
---------------	--

(ロ) ~ (チ) 非公開

## (6) 販売価格動向

貴社の主な商品(製品、サービス)の販売価格(受注価格)は、前年の同じ時期に比べてどうですか。

10月から12月までの実績、来年1月から3月までの見通しをお答えください。

- ①上昇                                      ②あまり変わらない                      ③低下

(6) 10-12月 実績	
------------------	--

(6) 1-3月 見通し	
-----------------	--

## (7) 仕入価格動向

貴社の仕入価格(原材料、部品、商品、燃料など)は、前年の同じ時期に比べてどうですか。

10月から12月までの実績、来年1月から3月までの見通しをお答えください。

- ①上昇                                      ②あまり変わらない                      ③低下

(7) 10-12月 実績	
------------------	--

(7) 1-3月 見通し	
-----------------	--

## (8) 設備投資

設備投資について、10月から12月までに実施しましたか。また、来年1月から3月までに予定はありますか。

- ①実施した(実施予定あり)                      ②実施せず(実施予定なし)

(8) 10-12月 実績	
------------------	--

(8) 1-3月 予定	
----------------	--

(9) 経営上の問題点

当面の経営上の問題点について、最も困っているものを次のうちから1つお答えください。

- ①売上（受注）の不振      ②利益の減少      ③求人難
- ④設備・店舗の狭小、老朽化      ⑤代金回収困難      ⑥支払期間の短縮
- ⑦借入難（割引難）      ⑧その他（      ）      ⑨特に問題なし

(9)	
-----	--

(10) 業況判断

貴社の業況はどうか。

10月から12月までの実績、来年1月から3月までの見通しをお答えください。

- ①かなり良い      ②やや良い      ③良くも悪くもない
- ④やや悪い      ⑤かなり悪い

(10)10-12月 実績	
------------------	--

(10)1-3月 見通し	
-----------------	--

(11) 借入金の状況

金融機関（日本政策金融公庫など政府系金融機関を含む）から借入金（個人の住宅ローンを除く）がある方にお聞きします。

(イ) 金融機関からの借入金残高は、1年前の同じ時期と比べてどうなりましたか。

- ①増加した      ②ほとんど変わらない      ③減少した

(11)-(イ)	
----------	--

(ロ) 現在の借入金残高の水準についてどのようにお考えですか。

- ①過大である      ②適正である      ③過小である

(11)-(ロ)	
----------	--

(ハ) 今後1年間の借入残高についてはどのような方針をお持ちですか。

- ①増やす      ②現在の水準を維持する      ③減らす

(11)-(ハ)	
----------	--

(12) メインバンクとの関係

(イ) メインバンク（民間金融機関）はどこですか。

- ①都市銀行      ②地方銀行      ③第二地方銀行
- ④信用金庫      ⑤信用組合      ⑥その他（      ）

(12)-(イ)	
----------	--

(ロ) この1年間のメインバンクからの借入状況についてお聞きします。

最も多かったケースを次のうちから1つお答えください。

- ①希望どおり借入できた      ②減額された      ③拒絶された
- ④融資を断られるかもしれないと思い申し込まなかった
- ⑤借入する必要がなかったため申し込まなかった

(12)-(ロ)	
----------	--

(13) 現在の不安材料

貴社にとって、今の不安材料は何ですか。該当するものを次のうちから3つまでお答えください。

- ①雇用・所得環境の悪化      ②自粛ムード・節約志向の高まり      ③風評被害の拡がり
- ④海外経済の減速・低迷      ⑤円高の進行      ⑥タイの洪水災害
- ⑦景気刺激策の削減・打ち切り      ⑧業界の規制緩和や規制強化      ⑨電力の使用制限
- ⑩価格競争の激化      ⑪原材料価格の高騰      ⑫地域の衰退
- ⑬資金調達環境の悪化      ⑭その他      ⑮特になし

(13)	
------	--

(14) 円高の影響

(イ) 最近の円高によって、貴社の事業にどのような影響が出ていますか。

- ①プラスの影響      ②マイナスの影響      ③影響なし      ④わからない

(14)-(イ)	
----------	--

(ロ) 前問(イ)で「②マイナスの影響」と回答された方にお聞きします。影響が最も大きいものを次のうちから1つお答えください。

- ①輸出量の減少      ②取引先からの値引き要請      ③為替差損の発生
- ④海外の商品・サービスとの競争激化による売上の減少      ⑤訪日外国人旅行者の減少
- ⑥取引先の海外移転（一部移転も含む）に伴う売上の減少
- ⑦取引先における事業規模の縮小や従業員の減少に伴う売上の減少
- ⑧企業のコスト意識や消費者の節約志向の高まりによる売上の減少      ⑨その他（      ）

(14)-(ロ)	
----------	--

(ハ)～(ホ)の設問については、製造業の方にお聞きします。

(ハ) 今後、どのような対策を講じますか。最も重視するものを次のうちから1つお答えください。

- ①海外に進出する      ②国内にとどまり一層の合理化を進める
- ③海外製品に負けない技術力を強化する      ④多角化・事業転換を考えている
- ⑤規模縮小・廃業を考えている      ⑥その他（      ）
- ⑦特に対策はない

(14)-(ハ)	
----------	--

(ニ) 貴社の製品は最終的にどういった分野で使われていますか。この1年間の売上に占める割合が最も高いものを次のうちから1つお答えください。

- ①建設・住宅関連（建築資材、インテリアや家具など）      ②産業機械関連（工作機械、建設機械、医療機械など）
- ③自動車関連（自動二輪車、トラックを含む）      ④家電関連
- ⑤情報通信機器関連（パソコン、携帯電話など）      ⑥食生活関連
- ⑦衣生活関連      ⑧その他      ⑨わからない

(14)-(ニ)	
----------	--

(ホ) この1年間の受注に占める下請け仕事の割合をお答えください。

- ①0%      ②0%超50%未満      ③50%以上100%未満      ④100%

(14)-(ホ)	
----------	--

(15) 最近の従業員の状況や雇用情勢、営業状況、震災の影響等について、特に感じていることがあれば、自由にご記入ください。

このアンケート票は同封の返信用封筒（切手不要）によりご返送ください。ご協力ありがとうございました。